

39 期 2023-2024 年度 浜名湖ロータリークラブ週報

例会会場：浜名湖レークサイドプラザ 〒431-1424 静岡県浜松市北区三ヶ日町下尾奈 200 TEL・FAX 053-524-1177
E-mail hamanako@hamanako-rc.com HP <http://hamanako-rc.com>

例会日：毎週火曜日 12:30~13:30

会 長：中村 哲也 幹 事：中尾 有希子 公共イメージ委員会委員長：近 藤 茂

第 1761 回例会 2024 年 3 月 12 日(火) 雨 VOL.39 週報 No.26

点鐘：中村 哲也 会長 SAA：石原 淳 ソング♪我等の生業

本日のプログラム：出席委員会担当プログラム (会場：ホテルリステル浜名湖)

本日のゲスト：中部電力株式会社 静岡支店 小高 敏浩 様

会員数 40 名 / 免除会員数 0 名 / 計算総数 40 名 / 本日の出席数 32 名 / 暫定出席率 80.0%

会長挨拶 * 中村 哲也



今日はリステル浜名湖での例会ということで、ここにロータリークラブの会場を移したら、どういう課題があるのか、シミュレーションの意味で変更させていただきました。周辺には他にもホテルがあるので試してみるのも良いかと思います。また、皆さんのご意見を伺いたいと思います。

さて、今日はちょっと変な話をしますが、「なぜ自分は生きているのだろう」「何のために生まれてきたのだろう」「なぜ命あるものは死ぬのか」皆さんもこう考えた事があると思います。

年を重ねることに身近な人が亡くなったりして、自分の命の有限性を感じるようになります。若いうちはあまり命に限りがあると考えたことはないと思いますが、ある程度の年齢になってくると死を自分ごととして捉えるようになります。一方で若くても壁にぶつかったり、仕事がピンチになったり、プライベートがうまくいかなかったりした時に「なぜ自分はこんな境遇に生まれてきたのだろう」と思い悩んだことがあると思います。「なぜ生きるのか」「なぜ死ぬのか」は誰も答えてくれませんが、仏教や他の宗教、また、さまざまな本が教えてくれてい

ます。しかし、生き死の答えというのは、頭で理解するのではなく自ら体得するものだと思います。

私も「この歳になると病気になることもあったり、いつ死ぬかわからないから、やりたいことは、今のうちにやっておこう」と海外旅行に行ったり、美味しいものを食べたり、やりたいことをやっていますが、それが人生の目的という訳ではありません。楽しい事ができる自分の周りの環境には、とても感謝していますが、それが生きる目的ではありません。「生きる目的なんて考えなくても生きられるよ」という人は幸福なのでも不幸なのでもなく、おそらく多忙なだけではないでしょうか。生きる目的は何か？なんて考えているうちに死んでしまうのだから考えてもしょうがないという人も多いと思いますが、やはり人には生きる目的が必要です。

煩悩、欲望だけで生きていても人生は「苦」でしかなく、仏教は「煩悩すなわち欲望の暴走を制御していく教え」と言われています。「煩悩」とは悩が煩う(わずらう)と書きますが、人間の苦しみは次々と湧き起こるのです。苦しみを手放すには、脳と肉体を別々に捉えると分かりやすいと思います。「脳」というものは、バーチャルです。もちろん脳そのものは現存しますが、私たちが脳内でさまざまなことを考え、思案するのはすべてバーチャルの出来事です。脳は、未来を想像することができます。そして、過去を振り返ることもできます。けれども私たちの肉体は、今この瞬間しか生きることができません。

多くの人は、自分が思い描いている頭の中の理想と、実際に肉体が生きている現実には大きなギャップを常に持ちながら今日を生きています。この乖離（かいり）があると、「幸せ」を感じることができません。ではどうしたらいいか。脳には脳の、心には心の、体には体の役割をしっかりと果たす。これがうまくいったときに、私たちはうまく生きることができるのではないのでしょうか。脳の役割を果たしてもらうには、ゴールや目標をつくること。自分が理想とするより良い未来から逆算をして、「今私は何をすべきか」を考える今自分ができること」にフォーカスして、今日を生きていく。事だと思えます。

中国の格言に「1 時間の幸福が欲しければ昼寝をなさい。1 日の幸福が欲しければ釣りに行きなさい。1 年の幸福が欲しければ遺産を受け継ぎなさい。一生の幸福が欲しければ、他の誰かを助けなさい。」と言うのが有ります。これは利他主義を端的に説明しています。幸せは他の誰かを助けることで見出されるのです。ということを行っています。

人生の目的が幸福になることであれば、「利他」、この自分が人の役に立つこと、活かされることです。ロータリーの究極の目標は、地球上のすべての人々が安心、安全に暮らせるような世界平和を実現することです。まさに利他業ですので、ロータリーは自分の人生を幸福にするための一つの手段ととらえ、日常生活とロータリー活動の融合の中に人生の目的の答えがあるかも知れません。

3 月のお祝い おめでとうございます。

会員誕生日祝： 穴水 春男 3 月 13 日
結婚記念日祝： 松井 一隆 3 月 27 日(陶器婚式)



お 祝 い

結 婚 祝 : 小島 明良 12 月 31 日



幹事報告 * 中尾有希子



* 回覧物 :

・第 132 回静岡第 5 グループ
RC 親睦ゴルフ大会出欠表

* その他 :

・次週 3/19 (火) の例会
は祝日週のため休会です。

委 員 会 報 告

次年度会長幹事 次年度幹事 後藤 成生



・プログラム委員会開催
のご案内
本日例会終了後、プログラム委員会を開催いたします。次年度役員の皆様はご出席をお願いいたします。

ス マ イ ル 報 告

中村哲也 中部電力(株)静岡支店小高敏浩様、本日はよろしくお願ひいたします。
中尾有希子 中部電力小高様、本日、よろしくお願ひいたします。
穴水春男 明日で満 80 才になります。なんとか生きながらえております。
松井一隆 陶器婚式ということです。ありがとうございます。結婚月。
菅沼仁司 3 月は欠席が多いですが、本日もよろしくお願ひします。
佐原功一郎 小高敏浩様、本日の卓話よろしくお願ひいたします。
杉山寿夫 中部電力(株)静岡支店小高様、本日は宜しくお願ひします。
飯田純一 小高様、本日は遠い所から誠にありが

とうございます。卓話、よろしくお願ひ
します。

本日のプログラム 【出席委員会担当プログラム】

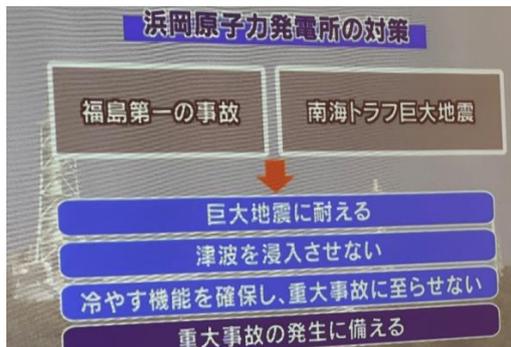
卓話講師：中部電力(株) 静岡支店 小高 敏浩 様
演題「日本のエネルギー政策と浜岡原子力発電所の状況」



各発電方法のメリット・デメリット

完璧な発電方法はないため、それぞれのメリットも最大限に生かすつ、デメリットを補うように各発電方法を組み合わせることが重要

発電方法	メリット	デメリット	最適な用途
火力発電	・たくさんの電気を作れるうえに発電量が調整しやすい	・燃料のほとんどが海外からの輸入 ・発電時に二酸化炭素を出す	発電が大きい部分
原子力発電	・少ない燃料で安く、たくさんの電気を作れる ・発電時に二酸化炭素を出さない	・放射性物質の管理を厳重に行う必要がある	ベース部分
水力発電	・発電量が調整しやすい ・燃料を輸入する必要がない ・発電時に二酸化炭素を出さない	・降水量の影響を受けやすい	ベース部分 ピーク部分
太陽光発電	・燃料を輸入する必要がない ・発電時に二酸化炭素を出さない	・天候や時間等によって、発電量が大きく変わり不安定	発電が大きい部分



活動報告

2月13日(火) 国際奉仕委員会

「エコキャップ贈呈」

例会時や KOKO まつりに参加し集めたエコキャップ約 51,000 個を、会長幹事と共に湖西国際交流協会へ贈呈して参りました。皆様のご協力ありがとうございました。



ポリオ根絶願ひ
キャップ5万1000個
湖西、浜名湖RC寄贈

浜名湖ロータリークラブ（RC）はこのほど、ポリオ（小児まひ）の根絶に向けたワクチンの購入費として役立ててもらおうと、ペットボトルキャップ約5万1千個を湖西国際交流協会に届けた。

同協会は市内の学校などでの回収分と合わせてリサイクル業者に引き取ってもらい、収益を世界の子どもにワクチンを寄付する団体へ贈る。

同RCの中村哲也会長ら



が市民活動センターを訪ね、同協会の榑田勝彦会長にキャップを手渡した。キャップは、同市と浜松市浜名区三ヶ日町の会員42人が、周囲への呼びかけや同協会のイベント「KOKOまつり」に出展したブースで回収した。ポリオ根絶を願ひ、10年以上継続して実施している。

榑田会長（右端）にペットボトルキャップを届けた中村会長（右から2人目）

湖西市市民活動センター

静岡新聞 令和6年2月20日（火曜日）

近隣クラブ 例会変更案内

浜北伎倍 RC

・4月2日(火)の例会は、第5グループ合同奉仕活動の為、4月7日(日)に変更。

※ビジター受付：4月2日(火)

18：30～19：00 ビラックス高菌

プログラム案内

4月2日(火) 次年度計画 四大奉仕 理事会

4月9日(火) 合同観桜会 (ホスト：浜北伎倍 RC)

18：30～受付 19：00～21：00 会場：エストリアル